

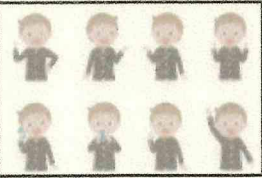
# 佐中だより



『人間を大事に ～自他ともに大切にすることができる～』

2021. 9. 8 (水) No. 20 文責：宮川

## 自分のこととして聞いていますか？



1学期の取組で、自分に言われたことに対して、「返事をする」ことを生徒会が常に言ってきました。このことを意識して、9月6日(月)の集会では発表が聞けていたでしょうか。専門委員会や、生徒会の発表の中で、「～について気をつけていきましょう。」などの呼びかけがあったとき、しっかり聞けていた人は、自分への呼びかけだと思って返事ができていました。しかし、返事ができていた人は少なかったように思います。このように呼びかけに対して、返事ができるためには、発表をしっかり聞くこと、自分なりの返事ができる習慣をつけていることが大切です。社会に出ると、自分に言われたことに対して反応することは、「社会人としてのマナー」です。生徒の一人ひとりが、自分に言われたことに対して、反応できる佐賀中学校でありたいですね。

## 人権集会のテーマを考える

9月6日(月)朝の集会で人権文化委員より、11月6日に実施される人権集会のテーマについて、考えて欲しいと提案がありました。そこで、1時間目の学活において、各学年でテーマについて協議が行われました。各学年で学校教育目標「人間を大事に」を中心に、人権集会に向けて大切にすることを考えていきました。2、3年生のキーワードの中には、「認め合い」「笑顔」などが多くみられました。学年からだされた意見をもとに、人権文化委員が協議してテーマを決定していきます。



## タブレットの活用(オンライン授業)

8月31日(火)より、佐賀中学校では朝の10分間を利用して、タブレット練習を始めたことをお伝えしました。子どもたちもこのずつキーボードを打つ速さが増してきています。1か月間継続して行きますので、技術力向上につながっていくことになればと期待しています。また、タブレットの活用としてコロナ禍が悪化し、通常授業ができない場合でも対応できるよう、オンライン授業に取り組み始めました。現在は、WEBカメラを黒潮町情報防災課よりお借りして、授業配信ができるように練習を行っています。今後もオンライン授業については取組を継続していき、各家庭に配信できる準備をしていきたいと考えています。今後も進捗状況をお知らせしていきます。



## スクールカウンセラーからのお知らせ



新型コロナウイルス感染拡大により、休校や行事の制限で学校生活でのやりがいや失われている可能性があります。そんな時、不安や悩みを一人で抱え込まず、すぐに身近な人に相談してください。毎週月曜日にはSCが来ています。どんな小さなことでもいいので、昼休みや放課後にカウンセラー室へ話に来てください。(スクールカウンセラーの三好先生より)

## 学校給食におけるコロナ対策



新型コロナウイルス感染対策について、全国的に学校での対応が報じられています。高知県でも高知市において時間差登校など、さまざまな取組が取られています。

佐賀中学校でも運動会におけるコロナ対策をお知らせいたしました。そして、学校生活における感染の確率が高くなる学校給食の時間についても、再度確認しました。その中で、給食を食べた後の待ち時間のことについて、話題となりました。給食を食べた後は、基本的に黙って静かに待つということになっています。この待つ時間については、本を持ってきて読むという時間にしようということになりました。これからは、静かに待ちながら読書をしましょう。

## 運動会に向けての環境整備について

私たちが教員になりたてのころ、先輩の先生方に教えていただいた言葉の中で、「使うところは、使う前よりきれいな状態にして使いなさい。」と言われたことを覚えています。また、部活動でよく言われることで、「練習をさせてもらっている場所に感謝しなさい。」ということをよく聞きます。佐賀中学校も来週から運動会の練習が始まります。この練習はグラウンドや体育館がないと練習できません。さて、皆さんは練習をさせてもらっているグラウンドに感謝していますか？サッカー部は基本的にグラウンドで練習を行っています。先週、そのグラウンドの伸びている草を、一生懸命引いている選手がいました。このようにみんなが練習場に感謝していきたいですね。

